

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 偕俸社 悠々居デイサービスセンター
------	-----------------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成27年10月1日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 偕倅社 悠々居デイサービスセンター	種別：通所介護
代表者氏名：理事長 吉岡 暁督	定員（利用人数）35名
所在地：大分県竹田市大字三宅1763-1 TEL：0974（63）3201	

④総評

◇評価の高い点

- 理念や基本方針に沿って、利用者の思いを大切にされたケアが実践され、過剰なサービスではなく、在宅で暮らせるように、常に自立支援を念頭に置き、理学療法士や専門職の意見を反映したサービスが提供されている。
- 中・長期計画を、理念や基本方針に沿って策定し、一人ひとりを尊重しながら、専門職の意見をもとに自立に向けた支援をしている。利用者の希望に沿い、レクリエーションやリハビリ・認知症予防を取り入れている。又、デイサービスの職員会議では、利用者の確保や稼働率の向上を目指した目標を掲げている。
- 管理者は、自らの役割や責任を季刊誌に掲載し利用者や家族・地域住民に知らせている。経営や業務の改善について、独断で決めるのではなく、常に利用者の立場に立ち、職員の意見を大切にしている。管理者は常にサービスの質の向上をめざし、ISOや第三者評価を3年に一度受審し、マンネリ化を防ぎ、常に利用者や地域住民・職員の立場に立って事業を展開している。
- 平成29年は介護保険制度が大幅な改革時期となるため、事業の経営を取りまく環境整備や人材の育成・利用者の推移・利用率などのコスト分析を行っている。管理者は、質の向上をめざし、自ら先頭に立ち、事業運営にリーダーシップを発揮している。
- 介護の現場も日進月歩に変動している。利用者像も変わり、認知症や医療ニーズも高くなっている。管理者は現況を把握し、介護福祉士9人・看護師3人・理学療法士などの専門職を雇用し、できるだけ、在宅で暮らせるように通所介護で対応している。人材の育成のため、施設に講師を招いたり、外部研修や資格取得に向けた講座などに参加させている。通所介護の職員は、正職員を多く雇用。在籍年数も長い。

- 人事考課制度を取り入れ、職員一人ひとりに目標を持ってもらい、実践・評価・見直しを行うことで個別の職員の育成に繋がっている。又、管理者も職員に評価をしてもらい、自分自身を振り返っている。
- 「内部監査規定」に基づいて他部署同士でチェックを行うなど定期的な内部監査を行っており、把握された情報は事業計画などに反映され、サービスの質の向上に対して積極的に取り組んでいる。
- 3ヶ月に一度利用者の希望による手芸やゲームなど選択ができるレクリエーションの実施やゲームを行う設備自体を利用者と職員が共同で作成をしている。また、「個別機能訓練計画書」に基づいて、外部より週3回理学療法士を招いて、可動域訓練などのリハビリを実施している。また、タオル体操や嚙下体操、ラジオ体操などを実施しており、利用者が楽しみながら機能回復が行えるような工夫をしている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価の受審は、客観的な立場から総合的に評価して頂くことで自分たちのサービスの質がどのような状態にあるのかわかります。現時点における介護サービス及び事業計画に満足して留まるのではなく、更なる質の高いサービス・体制を目指す指標になりました。

これからも、利用者様主体の介護ケアの提供が出来るように研鑽していきたいと思えます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）